

金沢大学社会教育研究室のあゆみ

(その三)

金沢大学社会教育研究室のあゆみ（その三）

昭和三十六年度行事（三十七年二月一日以降の分）

1 グループ研究会

(イ) 社会心理学研究

指導 沢田 忠治

テキスト 「人間関係の心理」（講座現代社会心理学3）

方法 演習形式

開催月日 昭和三十七年二月六日 二十七日 三月二十

日

(ロ) 現代社会の研究

指導 戸頃 重基

テキスト 戸頃重基著「現代倫理学概論」

方法 演習形式

開催月日 昭和三十七年二月九日 二十三日 三月九日

二十三日

(ハ) 仏教の研究

指導 松尾 宝作

テキスト 江部鴨村著「仏教概論」

方法 講義

開催月日 昭和三十七年二月十七日 二十四日 三月十

日

(ニ) 基礎教養の学習

指導 永守 良治

テキスト 久野収・鶴見俊輔著「現代日本の思想」

方法 演習形式

開催月日 昭和三十七年二月十三日

2 地方講座

(イ) 七尾市

テーマ 青少年の精神衛生

講師 沢田 忠治

開催月日 昭和三十七年二月十七日

3 年報の発行

昭和三十七年三月二十五日 社会教育研究第二号発行

二四〇頁 四五〇部

4 農村社会教育調査

詳細はこの年報所載の調査報告の通り

昭和三十七年度行事

1 研究修了式・入室式

昭和三十七年五月一二日

昭和三十六年度修了生 一七名

昭和三十七年度研究生 一一六名

2

農村社会教育調査の実施

詳細はこの年報所載の調査報告の通り

3

社会教育の実践的方策研究会

(イ) 農村問題研究会

この会は大学教官、石川県下農業指導機関職員、社会教育関係職員、農業従事者、主婦等の各層の老が集って、現時の農村の直面する諸問題を解明するための集会である。この研究会は次の事業を行った。

① 所属員の共同による加賀市上河崎町の社会教育調査
(三七年八月十八日十九日実施)

② 定例研究会

③ 第三回金沢大学社会教育研究室農村文化研究集会(従来の農村文化懇談会を改称)
三八年三月十六日・十七日

金沢大学教育学部にて開催・参加者一二二名

分科会 ①経営主をめぐる諸問題 ②主婦をめぐる諸問題

問題 ③青年をめぐる諸問題

なお定例研究会・調査研究会及び農村文化研究集会事前研究会を次の通り開催した。

開催月日 昭和三七四年四月三〇日 五月二八日 六月

一三日 三〇日 七月四日 一二日 二六

日 九月一七日 一一月二日 二九日

一二月一〇日 三八年一月九日 一四日

(ロ) 公民館問題研究会

この会は社会教育主事、公民館主事が公民館をめぐる諸問題を、共同討議によって解明するための集会である。

指導 神力 甚一郎

沢田 忠治

三七年度主要課題

① 公民館の施設、設備の現状とその改善方策

② 公民館職員の現状と問題点

③ 市町村財政の中における教育費・特に公民館予算
開催月日 昭和三七六年六月五日 二五日 七月一七日
九月二五日 一〇月二三日 一一月二〇日

4 グループ研究会

(イ) 社会心理の研究

指導 沢田 忠治

テキスト 宮城音弥著「社会心理学入門」

方法 演習形式

開催月日 昭和三七五年五月二六日 六月七日 二三日

七月一四日 二二日 九月二二日 二九日

一〇月一三日 二五日 一一月一〇日 二九

日 一二月六日 三月九日

(四) 社会思想の研究

指導 戸 頃 重 基

テキスト 戸頃重基著「現代倫理学概論」

方 法 演 習 形 式

開催月日 昭和三十七年四月六日 二三日 五月二日

六月四日 一八日 七月二日 一六日 九月

一七日 二四日 一〇月八日 三〇日 一一

月一三日 二七日 一二月一日 三月十二

日

(イ) 仏教の研究

指導 橋 本 芳 契

テキスト 福田正治編「仏教聖典」

方 法 演 習 形 式

開催月日 昭和三十七年五月二六日 六月二日 一六日

七月一四日 二二日 九月一五日 二九日

一〇月六日 二七日 一一月一〇日 二四

日 一二月一五日 一七日 三月九日

5 社会教育講座

この講座は社会教育主事公民館主事その他社会教育に従事するものに社会教育に関する基礎的教養をあたえるために行った

6 婦人学級

趣 旨 この学級は、金沢市内の婦人学級リーダーの

資質向上をねらって開くとともに、この実験婦

人学級を通して婦人の学習に関する学習方法を

検証しようとするもの

年間課題 家庭生活に秩序を立てましょう

方 法

1 事前に学習課題を与え、これについての思考をまとめさせる

開催月日	講義題目	講師
三十七年五月二五日	現代社会の変貌と社会教育の課題	神力甚一郎
六月一五日	社会教育と現代の道德教育問題	戸 頃 重 基
七月二〇日	市町村財政	宮本 憲一
九月一四日	石川県における社会教育の歩み	小松 周吉
一〇月二六日	集団の役割と集団学習	中野 光
一一月一五日	青少年の欲求となやみ	沢田 忠治
一二月 八日	アメリカの社会教育	石川 正一

- 2 最初三〇分講師による問題提起
- 3 次一時間半学級生の討議・司会は学級生中が交代で行う・講師は助言者となる
- 4 最後一時間講師によるまとめ

開催月日	テーマ	講師
三十七年五月二十四日	中学生・高校生の心理	沢田 忠治
六月一四日	同 右	同 右
二二日	マス・コミと子供	中野 光
七月 五日	家庭の法律	三島 宗彦
一七日	中学生・高校生の心理	沢田 忠治
九月一三日	進学と選職をめぐる最近の青少年問題	戸頃 重基
二七日	家庭の経済	宮本 憲一
十月一八日	家庭と宗教	橋本 芳契
十一月九日	家庭の人間関係	新谷賢太郎
十一月三〇日	婦人の学習活動をどうのばすか	神力甚一郎

7 地方講座

(1) 小松地区

開催月日	講義題目	講師
三十七年八月三日	現代人間観	新谷賢太郎
七日	政治における倫理	戸頃 重基
一〇日	日本の当面する問題	永守 良治
一四日	近代日本の歩み	小松 周吉
一七日	新時代の仏教	橋本 芳契
二一日	青少年の欲求となやみ	沢田 忠治
二四日	現代の教育と子供	中野 光
二八日	憲法問題の焦点	三山 信二
三一日	家庭の法律	三島 宗彦
九月四日	現代社会思想	神力甚一郎

(2) 七尾地区		
開催月日	テーマ	講師
三十七年七月八日	これからのPTA	神力甚一郎
八月三一日	調査の実際について	中野 光
十一月二〇日	同 右	同 右

8 特別講義・懇談会

開 催 月 日	講 題 又 は 懇 談 テ ー マ	講 師
三 七 年 六 月 二 日	社 会 教 育 に お け る 道 徳 の 問 題	古 川 哲 史
二 三 日	仏 教 の 立 場 と 社 会 教 育	椎 尾 弁 匡
一 〇 月 二 日	東 南 ア ジ ア と 日 本	山 本 ま つ よ